

2024/廿日市 アジアトライアスロン選手権 4月21日(日)開催!

問い合わせ
アジアトライアスロン推進室 ☎09220

エキスポ フィニッシュ会場でEXPO開催!

アジアトライアスロン選手権の開催にあわせて、EXPOを開催します。EXPOは、事業者が飲食物や物品などを販売するイベントです。キッチンカーや市内事業者の出店に加えて、子どもと一緒に楽しめる体験エリアもあります。観戦しながら楽しめるEXPOへぜひ来てください。

と き 4月21日(日)9時～16時
ところ ゆめタウン廿日市西側駐車場(フィニッシュ会場)

詳しい大会情報は、
大会ホームページを確認してください



2016年大会優勝、2021年大会3位入賞の上田藍選手にインタビュー!

公益社団法人
日本トライアスロン連合理事
アスリート委員会・委員長

うえだ あい
上田 藍さん

Profile プロフィール、経歴、現在の活動

1983年京都生まれ。高校2年生からトライアスロンを始め、2005年には日本ランキング1位に。その後、7度の日本選手権優勝、9度のNTTランキング年間チャンピオンに輝く。

北京からオリンピックに3大会連続出場。2021年にオリンピックの舞台から退く決意をし、アイアンマンレースへの挑戦など新たな目標を掲げた。



トライアスロンの魅力 ATTRACTIVE

トライアスロンは、選手個々の持ち味を生かして3種目で戦う競技です。勝利を手繰り寄せる戦略的な部分や、美しい海や自然、時にはにぎわう街の中をスピード感たっぷりで駆け抜ける疾走感が醍醐味の一つです。また、レース中の選手と観客との距離が近く、フィニッシュラインに向かう最後の直線コースで、

観客と選手がハイタッチをしながらよろこびを分かち合えることがトライアスロンの魅力だと思います。2016年大会で優勝した時も、多くの観客の声援を受けながら、よろこびを分かち合えた瞬間は最高に幸せでした。



大歓声を背に、ゴールテープを高く掲げフィニッシュ

大会のみどころ・観戦ポイント POINT

水泳・自転車・ランニングの3種目を競う中で、選手個々の持ち味(得意種目)を生かした戦略がぶつかり合い、駆け引きが繰り広げられていきます。私自身2016年大会では、スイムを終え、すぐにバイクの先頭集団に加わり、得意種目であるランで飛び出すことができ、理想の展開に持ち込むことができたことで優勝しました。パワフルでスピード感のあるレースの中で頭脳戦も行われているので、そこにも注目しながら、ぜひ沿道での大声援をお願いします。



表彰式で笑顔あふれる選手たち

トップアスリートから学ぶ! 令和5年度 廿日市市トップアスリートふれあい事業

JTサンダーズ広島 レクチャー&トークショー



JTサンダーズ広島から5人の選手が来てくれました。左から、西村信選手、平井海成選手、熊倉允選手、西知恕選手、阿部大樹選手

2月11日、グローバルリゾート総合スポーツセンターサンチエリーで、Vリーグ1部で活躍するJTサンダーズ広島によるレクチャー&トークショーが開催されました。

バレーボールを通じてトップアスリートから技術や体験談を学び、子どもたちが将来にわたる夢や希望を持つきっかけとなることを目的としたイベントで、会場には小・中学生約100人が集まりました。

JTサンダーズ広島の西村信選手、平井海成選手、熊倉允選手、西知恕選手、阿部大樹選手が登場。選手らがプレーを披露すると、子どもたちは迫力に見入っていました。

また、バレーボール初心者、経験者に分かれてのバレーボール教室では、ボールを使って瞬

発力や俊敏性を鍛える練習などを行い、子どもたちは選手と一緒に和気あいあいと楽しんでいました。

参加した畑希武さん(9)は、「特にレシーブの練習が楽しかったです」と目を輝かせ、楠ノ瀬凜奈さん(11)は、「選手を実際に見て、プロはレベルが違うなと感じました。これからバレーボールを続けようと思いました」と笑顔を見せました。

後半はトークショーが開かれました。参加者から「どうやってら皆をまとめられますか」と質問されると、西村選手が「周りから自分がやっていないと文句を言われないよう、まずは自分が一生懸命頑張ることが大切だと思います」と答えました。子どもたちにとって、学びの多い時間となりました。



3



4



5

1・2_サーブを披露する熊倉選手と、レシーブする平井選手 3・4_バレー初心者子どもたちは、ボールを使ったミニゲームなどで盛り上がっていました 5_バレー経験者子どもたちに指導する西村選手。ボールを扱うコツなどを優しく教えてくれました



1



2